

# ESSEの 気ままに エリアレポート

～札幌市 北24条～



## 賑わいの街、 電車とともに

### 教育 文教地区 in 北区

北18条～北24条は北大生や留学生だけでなく、藤女子大生も多く住む学生のエリアとなっています。北24条駅周辺には飲食店が多数あるため、学生が集まり賑わいをみせます。

100年を超える歴史を持つ札幌北高校や札幌工業高校もこのエリアにあります。

### 自然 北海道大学農場

北24条通を西に進むと、左手に視界が開けます。札幌駅北口から北24条まで続く北海道大学の農場です。北大農場は地下鉄徒歩圏内とは思えない程広々とした景色が広がっています。札幌キャンパスの敷地面積は東京ドーム38個分もあります。

キャンパスにはポプラ並木があり、その景色は「さっぽろふるさと文化百選」にも選ばれるほどです。また、秋にはイチョウ並木が黄葉し、一般開放に多くの方が訪れます。

北海道大学は、明治9年に札幌農学校として開校しました。その後クラーク博士を始め、2010年にノーベル化学賞を受賞した鈴木章先生など、数々の人物が新しい学問を取り入れ、変化していったのが現在の伝統ある北海道大学です。

### 歴史 電車と「に一よん」

現在の西5丁目樽川通に、かつて路面電車が走っていました。昭和22年に市電「鉄北線」の延長により、北24条にも賑わいがやって来て、その後、市電は北27条・麻生・新琴似へと延長され、交通の便も豊かになっていきました。

札幌オリンピック前年の昭和46年に、地下鉄南北線が「北24条」～「真駒内」間で開通し、北24条周辺は現在のように飲食店が多数進出して「北のススキノ」という名称がつけました。その名の通り夜には大きな賑わいを見せています。

### 商店街 北24条商店街

昭和22年に、当時の札幌市の最北端であったこの地に市営住宅が建ち、地域住民のニーズに応えるために開業された商店主達が礎をつくりました。北24条商店街は、北区の行政・商業の中心地、交通の要と共に発展してきました。

商店街の加盟店は食料品店・飲食店の他、行政機関や金融機関など77社にもものぼり、お店の活気溢れる雰囲気は周辺に住んでいる方にとっても人気です。また、商店街のキャラクターはこの街らしく「ポプラーマン」です。



### 歴史 1000年前の遺跡と飛行場

北海道開拓使が置かれてから150年の歴史よりもはるか昔から、北24条周辺にはたくさんの人々が生活していました。昭和52年に900～1300年前の「擦文(さつもん)式土器」が現在のエルムの森公園で見つかっています。

そのころは近くに旧琴似川が流れ、サケ・マスを食べていたようです。地面を掘って作った竪穴式の家も建てられ小さな村が出来ていました。

また、第2次世界大戦終戦時まで、飛行場が現在の北24条西8丁目付近に存在していました。